

FURE福島大学うつくしまふくしま未来支援センター
新潟シンポジウムほんとの空が
戻る日まで復興を進める福島の実験を
共有し将来につなげる

日時 2017年

3/5 日 13:00 ~ 17:30

会場 新潟市東区プラザ ホール 新潟市東区下木戸1-4-1

プログラム

Ⅰ部 基調講演 「震災経験が導くこれからの日本」

飯尾 潤氏 政策研究大学院大学 教授

Ⅱ部 福島の実況報告

- 福島の実況と課題 初澤 敏生 FUREセンター長
- 原発被災地の復興と市民の力 天野 和彦 FURE地域復興支援部門 特任准教授
- 原子力災害からの福島県農業の再生 ... 石井 秀樹
一食と農の安全と安心 FURE農・環境復興支援部門 特任准教授
- 福島県における成長産業分野への取組... 安達 和久氏
福島県商工労働部再生可能エネルギー産業推進課次長

Ⅲ部 パネルディスカッション

「震災・原発事故の経験を活かし将来を思考する」

- [モデレーター] ■丹波 史紀 福島大学行政政策学類 准教授
- [コメンテーター] ■飯尾 潤氏 政策研究大学院大学 教授
■初澤 敏生 FUREセンター長
- [パネリスト] ■遠藤 雄幸氏 福島県双葉郡川内村長
■稲垣 文彦氏 公益社団法人中越防災安全推進機構
震災アーカイブス・メモリアルセンター長
- 松井 克浩氏 新潟大学副学長
■高橋 宏一郎氏 共同通信社編集局科学部部長兼原子力報道室長

※FURE=福島大学うつくしまふくしま未来支援センターの略

参加対象者

一般市民、大学関係者、学生、行政職員、
福島県から避難している方 他政策研究大学院大学 教授
(政治学、現代日本政治論)

飯尾 潤氏

- 1962年…兵庫県神戸市生まれ
 - 1992年…東京大学大学院法学政治学
研究科博士課程修了
- 震災復興に関して、東日本大震災復興構
想会議検討部会長や、復興庁復興推進委
員会委員を務めた。

参加募集人数 200名

参加費
無料

事前申込みが必要です。

参加ご希望の方は裏面の参加申込方法により

2月20日③までにお申込み下さい。

(事前申込制 定員になり次第、締め切ります)



路線バス利用の場合
大形線「下木戸」下車 徒歩2分
牡丹山線北高校前系統「下木戸」
下車 徒歩2分

区バス利用の場合
松崎ルート、紫竹・江南ルート(社会
実験)「東区役所」下車
河渡ルート「下木戸」下車 徒歩2分

【駐車台数】約300台
※できるだけ公共交通機関を利用し、
ご来場ください。

主催 ▶ 国立大学法人福島大学、福島大学うつくしまふくしま未来支援センター 共催 ▶ 国立大学法人新潟大学

後援団体(予定) ▶ 文部科学省、復興庁、福島県、新潟県、新潟市、双葉地方町村会、日本赤十字社、公益社団法人経済同友会 他

福島大学うつくしまふくしま未来支援センター新潟シンポジウム

開催目的

東日本大震災及び福島第一原子力発電所事故から6年が経過しようとしています。

原発周辺地域においては、避難指示が順次解除されることにより、住宅・医療・買物環境など生活に必要な機能も整備され、住民の帰還も着実に進んでおります。一方で、震災以前から地域が内包していた第一次産業の衰退や少子高齢化等が急激に加速し、復興が進む中で新たな課題として表面化しています。

今回のシンポジウムにおいては、福島県の現状を皆様にお伝えするとともに、復興を通して得られた福島の経験や知見を「経験知・支援知」として活かすことにより、少子高齢化社会に直面するこれからの地域のあり方について共に考えたいと思います。

プログラム

開 会	13:00～ 13:15	挨拶	
I 部	13:20～ 14:20	基調講演	「震災経験が導くこれからの日本」 飯尾 潤 氏 政策研究大学院大学 教授
II 部	14:30～ 15:45	福島の現状報告	福島の現状と課題 …………… 初澤 敏生 FUREセンター長 原発被災地の復興と市民の力 …………… 天野 和彦 FURE地域復興支援部門 特任准教授 原子力災害からの福島県農業の再生 … 石井 秀樹 FURE農・環境復興支援部門 特任准教授 一食と農の安全と安心― 福島県における 成長産業分野への取組 …………… 安達 和久 氏 福島県商工労働部再生可能エネルギー産業推進監兼次長
III 部	16:00～ 17:25	パネル ディスカッション	「震災・原発事故の経験を活かし将来を思考する」 [モデレーター] ■ 丹波 史紀 福島大学行政政策学類 准教授 [コメンテーター] ■ 飯尾 潤 氏 政策研究大学院大学 教授 ■ 初澤 敏生 FUREセンター長 [パネリスト] ■ 遠藤 雄幸 氏 福島県双葉郡川内村長 ■ 稲垣 文彦 氏 公益社団法人中越防災安全推進機構 震災アーカイブス・メモリアルセンター長 ■ 松井 克浩 氏 新潟大学副学長 ■ 高橋 宏一郎 氏 共同通信社編集局科学部長兼原子力報道室長
閉 会	17:25～ 17:30	挨拶	

※FURE=福島大学うつくしまふくしま未来支援センターの略

ほんとの空が戻る日まで 参加申込書

2月20日(月)までに

いずれかの方法によりお申し込みください。

福島大学うつくしまふくしま未来支援センター

FAX.024-504-2865

mail▶fure@adb.fukushima-u.ac.jp

web専用参加申込フォーム

https://ws.formzu.net/fgen/S32789057/



氏 名 (フリガナ)	勤務先・学校 等	電話番号
(FAXでお申し込みの方)返信用FAX番号		

お問い合わせ先 | 福島大学うつくしまふくしま未来支援センター TEL.024-504-2865

未来支援センター

検索